

【3-2】日常生活支え合い実践事業

## 幼稚園における地域の方や祖父母との交流事業

( 鯖江市 )

### 基礎情報

実施地域 鯖江市神明地区  
実施主体 鯖江市神明幼稚園  
所在地 鯖江市三六町1丁目8-24  
代表者 園長 塚崎 幸子



### 平成23年度の事業概要

テレビやCDデッキ等の備品を整備し、近隣の高齢者や地域の方が交流できる居場所をつくる。

・「おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう会」

地域の高齢者と一緒にテレビで（つくって遊ば）を視聴したり、伝承遊びを教えてもらったり、CDラジカセで音楽を流しリズム遊びなどをして交流した。

・「もちつき会」

祖父母や地域の方と一緒にわらべ歌遊びやTVで昔話の視聴後、昔ながらの伝統行事（餅つき）を行った。

・「ジャガイモ収穫祭」

じゃがいもの収穫を体験する。（地域の方の畑にて）

### 現在の活動状況

平成24年度は、今まで以上に交流する機会を増やしていき、更に子ども達の経験が広がるようにしていく。

- ・ 地域の方に手作りの大型絵本を読んでもらう。
- ・ 地域の方の畑のじゃがいも収穫に参加する。
- ・ 地域の方の特技のハーモニカの演奏を聴く。
- ・ 地域の方にしめ縄の作り方を教えてもらう。
- ・ 石臼やきな粉製造機を使ってきな粉作りを体験する。
- ・ もちつき会を開催し、地域の方に手伝ってもらう。
- ・ 地域の方が育てている珍しい野菜を紹介してもらう。

### 事業の実績、成果

1回の行事に4～5人の方々が来園し、子ども達との交流を深めた。子ども達も回を重ねる度に地域の方々に親しみを持ち、喜んでかかわっていた。子ども達が、通常なかなか出来ない多くのことを経験したことで、いろいろな発見をし、感動したり、喜んだりしていた。

### 工夫した点

不安なく気軽に幼稚園に来て頂くために、事前に打ち合わせをしたり、地域の方が無理なく出来るように、特技を披露してもらったりして、参加する方も楽しめるようにした。



### 課題

今年度は、ほとんど同じ方々が1年を通して来園したが、もっといろいろな方々に来てもらい、交流を深めると共に幼稚園が地域の中で身近な存在となるようにしていきたい。

高齢者も子どもも無理なく一緒に楽しめる遊びを取り入れた交流事業を実施していきたい。

### 事業の財源

平成23年度地域支えあい体制づくり補助金で備品を購入。

高齢者との交流の運営に必要な教材費は、市予算で対応している。

### 今後の目標

- ・ 交流を深めていくことで地域の方々に園児をよく知ってもらい、地域密着の教育が出来るようにしていきたい。
- ・ 核家族が多い家庭状況の子ども達に、いろいろな世代の方々と触れ合う機会をもち、普段家では出来ないような経験が出来るようにしていきたい。

### 団体からのメッセージ

当幼稚園は、いろいろな経験を通して幅広い人間形成を目指しています。

園児がすこやかに成長できるように、地域の皆さまのお力添えが必要です。

どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

お待ちしております。

